

三次市行財政改革推進審議委員会 委員発言要旨（発言部分抜粋）

日 時：令和6年11月29日（金）14時～16時

会 場：三次市役所本館3階会議室

出席委員：澤会長，中宗副会長，池上委員，金矢委員，住本委員，岡田委員（WEB）

長崎委員，青木委員，喜友名委員

欠席委員：八谷委員

（各委員の意見）

- ・これまでの取り組みについて一般職の職員数と歳出額を比較し評価しているが、再雇用職員や会計年度任用職員について触れていない。再雇用職員や会計年度任用職員を対象としないとも捉えられるため、再雇用職員や会計年度任用職員についても同様に評価・取り組むよう配慮いただきたい。
- ・財政調整基金の取り崩しについてp.5の表現だとこれまで取り崩しが無いようにもとれるため、誤解を招くのではないか。
- ・年次有給休暇を平均12日以上取得できている課の割合について、目標値を100%とするのは危険ではないか。100%を達成するために無理な取得を促したり勤務時間外で対応するなど、職員の負担増を危惧する。取得率100%を目指す前に市役所内部の業務改善に取り組む必要があると思う。業務改善を行うことで休む余裕も生まれるのではないか。そうすれば、目標値の100%も達成できると思うし、人手不足が叫ばれる時代においてもクリーンなイメージで就職希望者も増えると思う。
- ・市役所は縦割り感が否めず、手続きに関して時間もかかるし融通も利かない。他市町では可能な手続や申請も三次市ではできないと言われることがある。もちろん法令等によりできないこともあると思うが、内部の事務処理等を理由にするものについては、窓口で断るのではなく、市民の声として一度部署内で検討し、解決方法を模索してほしい。大きな変革を求めているわけではなく、小さな改革から取り組んでもらい、業務改善につなげてもらいたい。
- ・住民としてはやっぱり業務改革をしっかりと欲している。同じ申請なのに部署が違うことで何回もしないといけない。住民の目から見た業務改善にも取り組んでももらいたい。
- ・年次有給休暇について、私もとても忙しいところに勤めていたので、なかなか取れなかった。でも、働き方改革が話題になって、それで何日休めと無理やり休ませる、管理職だったので、無理やり帰宅させなくてはいけないというのがあった。先ほどもあったが目標値を100%とすることで管理職は無理やり休みを取らさないといけなくなり、職員は有給を取得するために仕事の持ち帰りや時間外での対応を行う。これで意味があるのか。有休を取得させるというよりもまずは、前例踏襲によらず業務を改善しようとする

る意識を醸成することが重要と感じる。

- ・例えば、音声認識A Iによる要約筆記があるが、要約筆記に不要な会話も文字おこしされる場合がある。D Xの推進とあるが、何でもデジタル化するのではなく業務の性質をきちんと考慮したうえで取り組んでいただきたい。
- ・目標値について累計数か単年度の積み上げかわかりにくい部分があるので、明確にすればより伝わりやすいと思う。
- ・例えば業務改善については⑤職員の意識改革の取組項目に上がっているが、他の取組項目にも業務改善の意識は通ずるものがあると思う。業務改善以外にも行財政改革の取組は項目こそ分かれているが、一つ一つの取組はつながっているものもあると思う。計画の推進に当たり意識して取り組めるような配慮が必要だと思う。
- ・職員の他自治体への派遣について、業務の専門性に限らず、例えば業務改善で有名な自治体に職員を派遣し、ノウハウを得て市へ還元してもらうという視点もある。
- ・デジタル人材育成研修について、目標値が受講者数になっているが、受講しただけでスキルアップできたといえるのか。また、職員だけではなく、市民のデジタルスキル向上もこれから必要になってくると思う。
- ・問い合わせをしても確認に時間がかかったり、対応がまちまちだったりする。業務のマニュアル化やD Xを用いた業務改善が必要ではないか。
- ・⑬歳出の抑制に事業費の平準化を図ると書いてあるがこの表現でいいか。計画期間を考えると消防庁舎や小学校の建替え、病院の建替えがあると思う。大きい事業があることはわかっているのだから、「極力」というような表現はいるのではないか。
- ・マイナンバーカードを市民に取得を促しているが、職員の取得についても注力いただきたい。職員の所得率が低いと市民も意欲を失いかねない。
- ・市民が不要物品を市に寄付し、市はそれをメルカリ S h o p s 等で販売すれば歳入の確保につながるのではないか。また、市内の事業者からマルシェ等のイベントスペースが少ないという話を聞いた。市役所の空いている会議室をイベント用に貸出し、売り上げの何%を市へ納めるなどすれば歳入の増加が見込めるのではないか。